

THE 12TH LECTURE FOR EXERCISE AND ENVIRONMENTAL PHYSIOLOGY

第12回 運動と環境生理学に関する学術講演会



TOBY MÜNDEL, PH.D.

ASSOCIATE PROF, MASSEY UNIVERSITY,
NEW ZEALAND

トビー・ムンデル 博士

准教授, マッセイ大学, ニュージーランド

Do Estrogen and Progesterone Influence Thermoregulation?

エストロゲンとプロゲステロンは体温調節に影響するのか？

日時：2022年11月10日（木）10:15～11:15

場所：教育学部小会議室⇒産学地域連携棟日本酒学センター 1階セミナー室

女性の体温調節機能は生理学的な性差に影響されます。一方女性はエストロゲンやプロゲステロンといった性ホルモンの変動が起こります。しかし、女性を対象とした体温調節研究は限られており、ほとんどの研究で性ホルモン濃度を評価できていません。気候変動による暑熱環境への暴露や、女性が様々な身体活動に従事する機会が増えていることから、女性の体温調節機能を性ホルモンの観点から紐解くことはとても重要です。今回の講演会では、体温調節研究で世界的にも著名なムンデル博士の研究室で得られた女性の体温調節に関する知見を紹介してもらうとともに、将来の研究の方向性などもお話していただく予定です。

■連絡先：新潟大学人文社会科学系
天野達郎 amano@ed.niigata-u.ac.jp



日本学術振興会
Japan Society for the Promotion of Science